

警察官 (I 類) 教養試験問題

平成 26 年 1 月 12 日 (日) 実施

※ 指示があるまで開いてはいけません。

【注意事項】

- 1 問題は全部で 50 題、27 ページです。時間は 2 時間です。
- 2 乱丁、落丁があれば、申し出てください。
- 3 解答用紙の記入方法は次のとおりです。
 - (1) 組番号、試験区分、受験番号はあらかじめ記入・マークされていますので、誤りがな
いか確認してください。
 - (2) 受付番号を正しく記入し、該当する番号の○を HB の鉛筆又はシャープペンシルで黒
く塗りつぶしてください。

【例】 3 組、試験区分男性警察官 I 類、受験番号123 番、受付番号654 番の受験者は、
下記ようになります。

	0	0	3
	番号		
組 番 号	●	●	○
	①	①	①
	②	②	②
	③	③	●
	④	④	④
	⑤	⑤	⑤
	⑥	⑥	⑥
	⑦	⑦	⑦
	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	

	I 類	
	試験区分	
警 察 官 男 性	I 類	●
	II 類	○
	III 類	○
警 察 官 女 性	I 類	○
	II 類	○
	III 類	○

	0	0	1	2	3
	受験番号				
	●	●	○	○	○
	①	①	●	①	①
	②	②	②	●	②
	③	③	③	③	●
	④	④	④	④	④
	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤
	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥
	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	

	0	0	6	5	4
	受付番号				
	●	●	○	○	○
	①	①	①	①	①
	②	②	②	②	②
	③	③	③	③	③
	④	④	④	④	●
	⑤	⑤	⑤	●	⑤
	⑥	⑥	●	⑥	⑥
	⑦	⑦	⑦	⑦	⑦
	⑧	⑧	⑧	⑧	⑧
⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	

- (3) 教養試験解答欄は、各問題の解答番号 1 から 5 のうち正しいと思う解答番号の○を
HB の鉛筆又はシャープペンシルで黒く塗りつぶしてください。
 - (4) 各問題とも正解は一つですから、二つ以上塗ると誤りになります。
 - (5) 一旦記入してから書き直す場合は、消しゴムできれいに消してください。
※ 砂消しゴムは絶対に使わないでください。
 - (6) 解答用紙にある注意事項をよく確認してください。
- 4 問題の計算などでメモをしたい場合は、問題用紙の余白を使ってください。
 - 5 試験時間中に問題集を切り取る、計算機を使用する、携帯電話等を操作するなどの行為
は、一切禁止します。
 - 6 試験終了後、この問題集は持ち帰ることができます。

～ 本試験問題の無断転載及び複製を一切禁止します。 ～

[No. 1] 行政不服審査法が定める不服申立てに関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 行政庁の処分不服がある者は、処分をした行政庁または不作為に係る行政庁に対しては審査請求を行い、処分をした行政庁または不作為に係る行政庁以外の行政庁に対しては異議申立てを行うことができる。
- (2) 不服申立ての対象である行政庁の処分には、国会の両院もしくは一院または議会の議決によって行われる処分が含まれる。
- (3) 不服申立ての対象である行政庁の不作為とは、行政庁が法令に基づく申請に対し、相当の期間内になんらかの処分その他公権力の行使に当たる行為をすべきにもかかわらず、これをしないことをいう。
- (4) 行政庁の処分不服がある者が審査請求によって不服申立てを行い、申立て却下または棄却されたときは、いかなる場合でも再度審査請求を行うことはできない。
- (5) 行政庁の処分不服がある者が審査請求を行う場合には、天災その他やむをえない理由がある場合を除き、処分があったことを知った日の翌日から起算して1年以内に行わなければならない。

[No. 2] 市民集会に出席した裁判官の政治運動に対する平成10年12月1日の最高裁判所大法廷の判例(要旨)の空所A～Dに当てはまる語句の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

裁判官が政治的な勢力にくみする行動に及ぶときは、裁判の存立する基礎を崩し、裁判官の(A)に対する国民の信頼を揺るがすばかりでなく、立法権や行政権に対する不当な干渉、侵害にもつながる。(B)は(C)のうちでもとりわけ重要なものであり、その保障は裁判官にも及び、裁判官も一市民として上記自由を有することは当然であるが、上記自由も、もとより絶対的なものではなく、憲法上の他の制約を受けることがあり、裁判官に対し「積極的に政治運動をすること」を禁止することは、上記制約が(D)的で必要やむを得ない限度にとどまるものである限り、憲法の許容するところである。

	A	B	C	D
(1)	中立・公正	思想及び良心の自由	基本的人権	合理
(2)	中立・公正	思想及び良心の自由	社会権	常識
(3)	中立・公正	表現の自由	基本的人権	合理
(4)	司法権の行使	表現の自由	社会権	常識
(5)	司法権の行使	思想及び良心の自由	基本的人権	合理

[No. 3] 中華人民共和国の政治制度に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 全国人民代表大会は国家の最高機関であり、二院制で約 3000 名の議員から構成される。
- (2) 全国人民代表大会の代表は省・自治区・直轄市の人民代表大会などで選出され、任期は 5 年である。
- (3) 国家主席および総理（首相）は全国人民代表大会の選挙によって選出される。
- (4) 全国人民代表大会が解散されたときには、常設の常務委員会が全国人民代表大会の代わりに機能する。
- (5) 全国人民代表大会に対して、国務院は責任を負うが、最高人民法院は責任を負わない。

[No. 4] 我が国の連立政権を成立させた政党の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

- | | | | |
|-----|-------|-------|--------|
| (1) | 自由民主党 | 日本新党 | 新党さきがけ |
| (2) | 自由民主党 | 日本社会党 | 新党さきがけ |
| (3) | 自由民主党 | 日本社会党 | 公明党 |
| (4) | 民主党 | 公明党 | 社会民主党 |
| (5) | 民主党 | 公明党 | 国民新党 |

[No. 5] マネタリズムに関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) マネタリズムとは、サミュエルソンをはじめとしたマネタリストとよばれる経済学の流派の考え方をいう。
- (2) マネタリズムは、経済の安定のためには貨幣の供給量を経済成長に合わせて一定の率で増やす必要があるとする。
- (3) マネタリズムは、経済の安定のためには積極的な政府の介入による裁量的財政政策が最も有効であるとする。
- (4) マネタリズムは大きな政府をめざし、規制緩和や民営化などにより経済の自由化を促進することには批判的である。
- (5) マネタリズムには、民間投資を減少させるクラウディング・アウトが生じるというケインズ派からの批判がある。

[No. 6] 国際収支に関する記述中の空所A～Dに当てはまる語句の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

国際収支は、モノとサービスの対外取引に関する（ A ）、資金（資本）の対外取引に関する資本収支に大別される。（ A ）は、商品の輸出入に関する（ B ）、輸送・海外旅行・通信・保険などに関するサービス収支、非居住者に支払われる雇用者報酬と海外投資による収益からなる（ C ）、食料・医薬品など消費財に関連する無償援助や労働者の送金など対価を伴わない取引に関する（ D ）に分類される。

	A	B	C	D
(1)	経常収支	貿易収支	所得収支	経常移転収支
(2)	経常収支	貿易収支	投資収支	経常移転収支
(3)	貿易収支	経常移転収支	所得収支	経常収支
(4)	貿易収支	経常移転収支	投資収支	経常収支
(5)	経常移転収支	貿易収支	所得収支	投資収支

[No. 7] 政府が昨年6月に閣議決定した日本再興戦略に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 日本再興戦略は、安倍首相の経済政策のうちの1つである「機動的な財政政策」の具体策として行われるものである。
- (2) 10年後に名目の1人当たりGDPを150万円以上増加させるという目標を掲げている。
- (3) 成長実現に向けた具体的な取組みとして、「日本産業再興プラン」、「戦略市場創造プラン」、「国際展開戦略」の3つのアクションプランを示している。
- (4) 戦略市場創造プランとして、「攻めの農林水産業」、「クールジャパン戦略」など、4つのテーマについて、その実現に向けての具体的取組や行程表（ロードマップ）を作成している。
- (5) 国際展開戦略として、「世界最高水準のIT社会の実現」、「立地競争力の更なる強化」、「中小企業・小規模事業者の革新」という3つの方針を示している。

[No. 8] 昨年5月に成立した「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」(いわゆるマイナンバー法)に関する記述のうち、正しいものの組合せとして、最も妥当なのはどれか。

ア 個人番号は、原則として住民票コードをそのまま使用するが、希望すれば自由に変更することができる。

イ 個人番号カードのICチップに入る情報は、券面に記載されている情報や公的個人認証の電子証明書等に限られ、年金給付関係情報などの特定個人情報記録されない。

ウ 個人番号の利用範囲は、社会保障分野、税分野、災害対策分野など多岐にわたるが、雇用保険等の労働分野での利用は対象外である。

エ 個人に付する個人番号だけでなく、法人等に付する法人番号もある。法人番号は国税庁長官が指定する。

- (1) ア、イ
- (2) ア、ウ
- (3) イ、ウ
- (4) イ、エ
- (5) ウ、エ

[No. 9] 我が国の教育制度に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 昨年4月、小学6年と中学3年を対象とする文部科学省の全国学力・学習状況調査(全国学力テスト)が、約3割の学校を抽出する方式により行われた。抽出方式がとられるのは4年ぶりのこととなった。
- (2) 昨年5月、政府の教育再生実行会議は、小学校5・6年生での外国語活動の教育を必修化する方針を含む、大学改革と教育のグローバル化に関する提言を、安倍首相に提出した。
- (3) 昨年6月、文部科学省は、大学入試センター試験を5年後に廃止し、高校在学中に複数回受けられる全国統一試験「到達度テスト」を創設して大学入試に活用することを決定した。
- (4) 昨年6月、学校におけるいじめ防止の基本的施策や、いじめにより子どもに重大な被害をもたらす事態に対して学校・自治体等に調査や報告等の措置を講じることを定めた「いじめ防止対策推進法」が成立した。
- (5) 昨年12月、文部科学省の有識者会議「道徳教育の充実に関する懇談会」が取りまとめた最終的な報告案では、現在正式な教科である小中学校の「道徳」を「特別な教科」として位置付けることや、検定教科書は使用せず成績評価をしないことなどを求めた。

[No.10] 明治政府が1885年に内閣制度を設けた前後の出来事に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 内閣制度が設けられた前年に華族令が制定され、華族は公、伯、子、男の4爵に分けられ、旧華族や維新の功労者などを新しく華族に列した。
- (2) 内閣制度が設けられ、宮内大臣(宮内省)は内閣の外におかれたが、天皇の補佐の任にあたる内大臣が内閣のなかにおかれた。
- (3) 内閣制度が設けられた4年後に大日本帝国憲法(明治憲法)が發布され、同時に天皇の諮問機関として枢密院が設置された。
- (4) 大日本帝国憲法(明治憲法)は欽定憲法で、元老院と衆議院からなる帝国議会の開設をみとめた。
- (5) 内閣制度が設けられた3年後に市制・町村制が制定され、その2年後に府県制・郡制が制定された。

[No.11] 南蛮貿易に関する記述中の空所A~Dに当てはまる語句の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

15世紀後半から16世紀にかけてヨーロッパ諸国は海外に進出し、16世紀にはアジアにも進出した。当時、中国(明)は海禁政策をとっていたが、(A)はインドのゴアを拠点に東へ進出し、(A)人の乗った船が日本の(B)に漂着して鉄砲をもたらした。その後、(A)人は九州各地に来航し貿易を行い、さらに(C)人も16世紀後半から日本との貿易に参加するようになった。この(A)人や(C)人との貿易のことを日本では南蛮貿易と呼んだ。南蛮貿易では、中国産の生糸を中心に鉄砲・火薬などと日本の(D)などが交易された。

- | | A | B | C | D |
|-----|-------|-----|-------|---|
| (1) | スペイン | 鹿児島 | ポルトガル | 金 |
| (2) | スペイン | 種子島 | オランダ | 銀 |
| (3) | ポルトガル | 鹿児島 | スペイン | 金 |
| (4) | ポルトガル | 種子島 | オランダ | 金 |
| (5) | ポルトガル | 種子島 | スペイン | 銀 |

[No.1 2] 17世紀から18世紀にかけてのヨーロッパの文化に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) フランスのデカルトは帰納法を確立し、イギリスのフランシス＝ベーコンは演繹法を確立した。
- (2) カントはイギリスの経験論と大陸の合理論を総合して、ドイツ観念論を確立した。
- (3) フランスでは財務総監のテュルゴーが『経済表』を著し、ケネーが重農主義を唱えた。
- (4) 絵画では、スペインのベラスケスやムリリョ、フランドルのエル＝グレコらが描いた肖像画や宗教画が宮廷の装飾として発展した。
- (5) 建築では、18世紀に入ると、繊細優美なロココ様式に代わって、豪壮華麗なバロック様式が広まった。

[No.1 3] 大モンゴル国（モンゴル帝国）に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) テムジンはクリルタイでチンギス＝ハンとなり、大モンゴル国を建て、軍事・行政組織として千戸制をしいた。
- (2) チンギス＝ハンは、ナイマンや西トルキスタン・イランにあったアッパース朝を征服し、さらに西夏も滅ぼした。
- (3) チンギス＝ハンの死後、チャガタイが大ハン位に即位し、金を滅ぼし、華北を支配下に入れ、モンゴル高原のカラコルムを都とした。
- (4) バトゥはワールシュタット（リーグニッツ）の戦いでドイツとポーランドの諸侯連合軍を破り、フラグはホラムズ朝を滅ぼした。
- (5) モンケ＝ハンから大ハン位を譲られたフビライ（クビライ）は、大都を都にし、国名を中国風に元として、南宋を滅ぼした。

[No.1 4] プレートテクトニクスの考え方によるプレートに関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 地球の表面をおおっている平均の厚さが300 kmぐらいのかたい岩石の板をプレートという。
- (2) プレートはユーラシアプレート、太平洋プレート、アフリカプレートなど十数枚に分かれている。
- (3) プレートはマントルの上によって、海溝から水平方向にゆっくり移動し、海嶺で地球内部に沈んでいく。
- (4) プレートの境界は狭まる境界、広がる境界、ずれる境界の3種類に分類でき、ずれる境界は沈み込み帯（型）と衝突帯（型）に分かれる。
- (5) プレートには海洋プレートと大陸プレートがあり、日本海溝では大陸プレートが海洋プレートの下へ沈み込んでいる。

[No.1 5] 新期造山帯に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 新期造山帯は古生代後半から新生代にかけて造山運動が生じた地域である。
- (2) 新期造山帯にはアンデス山脈やアパラチア山脈などがある。
- (3) 新期造山帯ではマグマの作用により銅、銀、すず、亜鉛などの地下資源が豊富である。
- (4) 新期造山帯は長期間侵食を受け続け、なだらかな山地・山脈が多い。
- (5) 新期造山帯の褶曲した地層からは石炭が産出することが多く、ルール炭田などのような石炭産地がある。

[No.1 6] 孟子に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 孟子は、自己自身に打ち克って礼という社会規範に従うべきであるという克己復礼を説いた。
- (2) 孟子は孔子の礼の思想を重視し、人は生まれつき欲を持ち利をむさぼる傾向を持つ者であるという性悪説を唱えた。
- (3) 孟子が説いた四端のうち「是非の心」とは、他人の不幸を見て見ぬふりのできない心のことである。
- (4) 孟子は、四端を育てることで人は仁・義・礼・忠の四徳を身につけることができると説いた。
- (5) 孟子は、四徳が身体に充実した浩然の気をそなえた人を大丈夫と呼び、理想とした。

[No.1 7] 和歌A～Cとその作者の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

- A わが^{いほ}庵は都のたつみしかぞ住む世をうち山と人はいふなり
B 世の中にたえて桜のなかりせば春の心はのどけからまし
C ひさかたの光のどけき春の日にしづ心なく花のちるらむ

- | | A | B | C |
|-----|------|------|------|
| (1) | 喜撰法師 | 在原業平 | 紀友則 |
| (2) | 喜撰法師 | 小野小町 | 紀貫之 |
| (3) | 僧正遍昭 | 紀貫之 | 文屋康秀 |
| (4) | 僧正遍昭 | 小野小町 | 紀友則 |
| (5) | 文屋康秀 | 在原業平 | 紀貫之 |

[No.18] 次の言葉とその意味の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

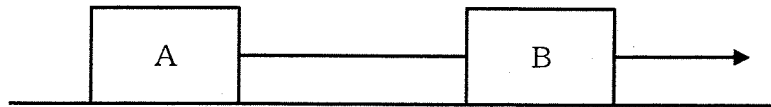
- (1) 形而上 — 知ったかぶりをして通人ぶること
- (2) 試金石 — ある物の価値、人物の力量を見極める試験になりそうな物事
- (3) 老婆心 — 事のなりゆきをうかがってなかなか判断しないこと
- (4) 半可通 — 形を持っていないもの
- (5) 日和見 — 親切すぎて不必要なところまで世話を焼くこと

[No.19] 「小人物には大人物の大きな志は分らない」という意味の次の故事成語の空所A、Bに当てはまる語句の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

(A) いくんぞ (B) の志を知らんや

- | | A | B |
|-----|----|----|
| (1) | 燕雀 | 鴻鵠 |
| (2) | 燕雀 | 鴻鶴 |
| (3) | 雀鳥 | 鴻鶴 |
| (4) | 雀鳥 | 雁鴻 |
| (5) | 雀鶯 | 雁鴻 |

[No.20] 滑らかな水平面上に、質量2.0kgの物体Aと質量3.0kgの物体Bが軽くて伸びない糸で結ばれて置かれている。物体Bに、物体Aがある方向とは逆の水平方向に、大きさ10.0Nの力を加えたとき、物体A、Bを結ぶ糸の張力の大きさとして、正しいのはどれか。



- (1) 3.0N
- (2) 4.0N
- (3) 5.0N
- (4) 6.0N
- (5) 7.0N

[No.2 1] アンモニアの工業的製法として、最も妥当なのはどれか。

- (1) アンモニアソーダ法 (ソルベー法)
- (2) オストワルト法
- (3) ハーバー・ボッシュ法 (ハーバー法)
- (4) 接触法
- (5) 融解塩電解

[No.2 2] 神経細胞に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 神経細胞は細胞体や樹状突起などからなり、樹状突起には核がある。
- (2) 神経細胞の軸索の末端と他の神経細胞の接続部分をランビエ絞輪という。
- (3) 軸索には神経鞘というシュワン細胞からできた膜で包まれているものがある。
- (4) 脊椎動物の神経繊維の多くは、電気を通しやすい髄鞘のある有髄神経繊維である。
- (5) 有髄神経繊維の軸索では髄鞘の切れ目であるシナプスという部分がある。

[No.2 3] カンブリア紀の状況に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 節足動物に属する三葉虫のほか多様な動物が爆発的に出現した。
- (2) 大気中の酸素濃度が高まり、核膜をもった真核生物のグリパニアが出現した。
- (3) 原核生物のシアノバクテリアが出現し、浅い海でストロマトライトをつくった。
- (4) 地球が温暖化し、エディアカラ生物群と呼ばれる動物群が出現した。
- (5) クックソニアやリニアなどの植物が陸上に出現した。

[No. 2 4] 次の2つの英文がほぼ同じ意味になるようにするとき、空所に当てはまる語句として、最も妥当なのはどれか。

It is impossible to tell who can get the prize.

There is () who can get the prize.

- (1) not to tell
- (2) nothing to tell
- (3) nothing telling
- (4) of no telling
- (5) no telling

[No. 2 5] 次の英文の空所A～Eに(1)～(5)の語を1つずつ用いて、「あなたはただ自分の言うことに責任を持てばいいのです」という意味の文にしたとき、空所Bに当てはまる語として、最も妥当なのはどれか。

All you (A) to (B) (C) to (D) responsibility for what you (E).

- (1) take
- (2) say
- (3) do
- (4) have
- (5) is

[No. 26] 次の英文の内容と合致しているものとして、最も妥当なのはどれか。

It turns out that a scientist can see the future by watching four-year-olds interact with a marshmallow*¹. The researcher invites the children, one by one, into a plain room and begins the gentle torment. You can have this marshmallow right now, he says. But if you wait while I run an errand*², you can have two marshmallows when I get back. And then he leaves.

Some children grab for the treat the minute he's out the door. Some last a few minutes before they give in. But others are determined to wait. They cover their eyes; they put their heads down; they sing to themselves; they try to play games or even fall asleep. When the researcher returns, he gives these children their hard-earned marshmallows. And then science waits for them to grow up.

By the time the children reach high school, something remarkable has happened. A survey of the children's parents and teachers found that those who as four-year-olds had the fortitude*³ to hold out for the second marshmallow generally grew up to be better adjusted, more popular, adventurous, confident and dependable teenagers. The children who gave in to temptation early on were more likely to be lonely, easily frustrated and stubborn. They buckled*⁴ under stress and shied away*⁵ from challenges. And when some of the students in the two groups took the Scholastic Aptitude Test*⁶, which U.S. students take when applying to university, the kids who had held out longer scored an average of 210 points higher (possible scores on each part of the SAT range from 200 to 800).

(注) marshmallow*¹ マシュマロ / errand*² 使い、使い走り / fortitude*³ 我慢強さ /
buckled*⁴ 「(精神的に) まいる、つぶれる」の過去形 /
shied away*⁵ 「尻込みする」の過去形 /
Scholastic Aptitude Test*⁶ 大学進学適性テスト

- (1) 研究者は4歳の子どもの将来を予測するために、何人かの子どもと一緒に部屋に招き入れて、マシュマロを食べるのを我慢できるかどうかの実験を行った。
- (2) 研究者が部屋から出て行くと、どの子どももしばらくはマシュマロを食べるのを我慢していたが、数分後には何人かの子どもがマシュマロに手を伸ばした。
- (3) マシュマロを食べるのを我慢するために歌を歌ったりゲームをしようとした子どもは、高校生の頃には順応性はあるが、冒険を避ける若者になった。
- (4) マシュマロを食べるのを我慢できなかった子どもは、高校生の頃には孤独になりやすく、ストレスに弱く、チャレンジを避ける若者になった。
- (5) マシュマロの忍耐実験を受けた子どもは、高校生になって大学進学適性テストを受けたが、得点にばらつきが多く、特に違いは見られなかった。

[No. 2 7] 次の英文の内容と合致しているものとして、最も妥当なのはどれか。

In the main camp on the lower slopes, Alice can see her colleagues standing under the big canvas awning*¹. She can just pick out Shelagh in her trademark black outfit. She's surprised they've stopped already. It's early in the day to be taking a break, but then the whole team is a bit demoralised*².

It's painstaking and monotonous work for the most part, the digging and scraping, the cataloguing and recording, and so far they've turned up little of significance to justify their efforts. They've come across a few fragments of early medieval pots and bowls, and a couple of late twelfth- or early thirteenth-century arrowheads, but certainly no evidence of the Palaeolithic*³ settlement which is the focus of the excavation.

Alice is tempted to go down and join her friends and colleagues and get her dressing*⁴ sorted out. The cut smarts*⁵ and her calves are already aching from squatting. The muscles in her shoulders are tense*⁶. But she knows that if she stops now, she'll lose her momentum.

Hopefully, her luck's about to change. Earlier, she'd noticed something glinting beneath a large boulder*⁷, propped against the side of the mountain, neat and tidy, almost as if it had been placed there by a giant hand. Although she can't make out what the object is, even how big it is, she's been digging all morning and she doesn't think it will be much longer before she can reach it.

(注) awning*¹ 日よけ、テント / demoralised*² やる気をそがれた /
Palaeolithic*³ (paleolithic) 旧石器時代の / dressing*⁴ 包帯 /
smarts*⁵ ずきずき痛む / tense*⁶ (肩が) こった / boulder*⁷ 大きな岩

- (1) メインキャンプでは仲間が発掘をやめていたので、アリスも坂を降りて行きたかったが、そう思ったときに光る物体を発見したので発掘を続けた。
- (2) 発掘は単調で大変な作業だが、中世初期の壺や 12 世紀の終わりから 13 世紀の初め頃のやじりなど、努力が報われる重要なものがたくさん見つかった。
- (3) 仲間から離れたところで発掘していたアリスは、光る物体を発見し、午前中に掘り出そうと思ったが、まだかなり時間がかかりそうだった。
- (4) アリスの傷はずきずき痛み、ふくらはぎも痛み出したが、今やめてしまうと、やろうとする勢いがなくなってしまうことをアリスはわかっていた。
- (5) 坂の下にあるメインキャンプでは古い陶器の破片などが発見され、アリスは仲間が掘り出したものの表面を刷毛で払い、分類し、記録していた。

[No.28] 次の文章中の空欄 [ア] ~ [エ] に当てはまる語句の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

ぶらぶら歩きをすることと、ぼんやりすることとはピッタリと重なっている。

「日課の散歩」のときは、頭のなかであれこれと仕事のことを考えている。しかし「ふらふら散歩」のときは仕事や家族のことも忘れている。[ア]に近い状態で、ぼんやりと時を過ごす。

橋の上に立っていつのまにか二時間を過ごすというのは、よほど快い風と光に恵まれていたのかもしれないし、あるいは心の迷いから逃げ出そうという気持ちが強かったのかもしれない。

どちらにせよ、長時間ぼんやりしたときを過ごすことは、心に [イ] を与えてくれる。そして、気分も体調もよくなるという結果が生まれる。

時間のことを気にせず、自由気ままに歩き回る。仕事のことも考えない。心配ごとを棚に上げてしまう。頬をなでる川風が気持ちよければ、ただただ気持ちがいい、ナントシアワセなコトダロウと感じている。川の面に光がちりばめられていたら、その光の粒をただただキレイダナアと感じている。ただ、感じているだけで [ウ] しない。キレイダナアと感じているだけでいい。そこのところが大事なのではないか。

私は、ぼんやりすること自体が、ある場合は反管理の「自由気まま」な気分の産物なのだと思う。系統だった [エ] 頭のはたらきではなくて、自由に脳を解放させ、感覚のおもむくままにさせておく。そういう時間は、存外大事なのではないか。

- | | ア | イ | ウ | エ |
|-----|----|----|-----|------|
| (1) | 無心 | 活力 | 思索 | 奔放な |
| (2) | 無心 | 栄養 | 深追い | 理詰めの |
| (3) | 夢中 | 栄養 | 実感 | 理詰めの |
| (4) | 夢中 | 焦燥 | 思索 | 理詰めの |
| (5) | 無我 | 焦燥 | 深追い | 奔放な |

[No.29] 次の文章のA～Dを並べ替えて意味が通る文章にしたときの順番として、最も妥当なのはどれか。

A 古典力学ではあらゆる対象を基本的に物体の運動の組み合わせとして観察し記述しますが、ここでは観察者そのものがとりたてて話題になることはありません。いわば神様のように、俯瞰的に、客観的に、物体の運動を眺めることになっています。言いかえると、観察することによって物体の運動が乱されることはない、という暗黙の前提があるのです。

B ところが、二〇世紀初めの量子力学はこれに疑問符をつきつけました。新たに出てきたのは、“観察者（観測者）”という問題です。

C 学問的には、情報という概念は、二〇世紀初め、物理学から始まったとしてよいでしょう。当時、物理学は諸学の帝王と言われ、これにもとづいて精密に世界を記述できると考えられていました。一九世紀までの物理学はいわゆるニュートン流の古典力学で、これによれば世界には物質とエネルギーしか存在しません。簡単にいえば、この世界にみちているあらゆる対象は、原理的には物質とエネルギーに関わるニュートンの運動方程式を解けば分析できると考えられていたのです。

D 天文学ではこの前提が成り立つでしょう。星の運動をわれわれが観察しても星の動きは変わらない。対象系がもっと小さくても、日常生活のスケールなら、ボールの運動でも何でもこの前提が成り立ちます。しかし、量子力学のように対象が微視的なものになると状況は一変します。たとえば、電子の運動を観察しようとして光をあてると、光子と電子の質量が同程度なので電子は弾き飛ばされてしまい、うまく記述できません。要するに、観察によって対象系が乱されてしまうのです。微粒子の位置と速度を同時に正確に求めることはできないという、いわゆる不確定性原理は、このことに由来します。

- (1) A—B—C—D
- (2) A—C—B—D
- (3) C—A—B—D
- (4) C—B—A—D
- (5) C—B—D—A

[No.30] 次の文章の要旨として、最も妥当なのはどれか。

ヘーゲルは未来を語らなかつた。あくまで現在、現実を問題にした。というのも、彼は「現実」こそ、「世界精神」が凝結した総体にほかならない、とみなしていたからである。「現実的なものは理性的であり、理性的なものは現実的である」という有名な彼の言葉の真意は、そこにある。

ヘーゲルは、歴史を「世界精神」なるものの自己展開と考えた。個々の民族、国家、文化、英雄は、その「世界精神」を知らず知らずのうちに^踏っているものであり、すべては「世界精神」が生みだしたものにほかならない、と彼は解する。

しかし、「世界精神」が歴史をどのように導いていくのかについて、人間は理解できない。だから、彼は未来に関心を持たず、「世界の思想としての哲学は、現実がその形成の過程を完成し、みずからをつくりあげたときになって、はじめて出現し、……知的王国を築きあげるのだ」と言って、今後については、ただ沈黙するだけである。

彼の言葉づかいは難解だが、そのようなヘーゲルの考えを、日本的に、きわめて平易に意識するなら、要するに「後悔、先に立たず」と言うことにもなるか。後悔とは反省であり、省察である。たしかに、後悔は、現実の行為が終わったあとにしか生まれてきはしない。そんなわけで、ヘーゲルがあくまで問題にしたのは「現在」だった。「現実」だった。

なぜなら、現在とは、過去の結晶であり、歴史の総決算にほかならないからだ。そして、その現在は、やがて、将来への踏み台になるのだが、それがどんな未来を約束するのか、ヘーゲルは推測することを避けた。哲学は予言ではないからだ。ヘーゲルにとって、未来は不確実であり、なきにひとしいのである。だから、未来について、あれこれ論じるのは、まさしく夢物語にすぎない、と彼はみなしたのだ。

- (1) ヘーゲルは、歴史を「世界精神」なるものの自己展開であると考え、「世界精神」が歴史をどのように導いていくかを人間が理解できるようになる知的王国を理想とした。
- (2) ヘーゲルは、歴史を「世界精神」なるものの自己展開であると考え、未来がどんなものであるかあれこれ考えたが、結局、予言することはできなかつた。
- (3) ヘーゲルは、「現実」こそが「世界精神」が凝結した総体であるとし、未来には関心を持たず、それまでの過去の結晶であり、歴史の総決算である「現在」を問題にした。
- (4) ヘーゲルは、「現実」こそが「世界精神」が凝結した総体であるとし、「世界精神」が歴史をどのように導いていくのかについて推測することは禁忌であると考えた。
- (5) ヘーゲルは、難解な言葉をつかうが、彼の考えを日本的に、きわめて平易に意識するならば、「後悔、先に立たず」ということになる。

[No.3 1] 次の文章の要旨として、最も妥当なのはどれか。

記号は、われわれが世界を経験する仕方を拘束するフィルターの役割をします。だがそれだけなら昔からあった問題です。今日の問題は、記号を仲だちとする情報経験が、現実の代理ではなく、現実そのものとなったという点にあります。われわれの日常経験をふりかえてみても、現在では直接経験よりもむしろ情報経験の方が圧倒的に多いのに気づきます。毎日家庭や職場で経験する直接経験は、確かな世界経験です。それに対して情報による間接経験は不確かな擬似経験であるとして、これまで低い価値しか与えられませんでした。百聞は一見にしかず、というわけです。しかし現代では、われわれが直接経験しない情報経験が量の面で圧倒的に多いというだけでなく、質的にも情報経験が直接経験以上に日常生活にとって大きな意味をもつようになっています。

サウジアラビアのパイプ・ラインが爆破されると伝えられれば、たちまち株が上がったり下がったりします。中東戦争がつづけば石油の供給が不足し、値上がりして、たちまち他の物資の供給不足と値上がりをまねくでしょう。しかしそれは元はといえば、情報経験にすぎません。オイル・ショック、ニクソン・ショックもそうでした。現在ではアメリカの大統領の権力と財力をもってしても情報を一つ一つ確かめ、直接経験することなどはしません。われわれはすでに情報経験を一次的経験として生活しているのです。

しかし情報経験は内実をともなっているとはかぎりませんから、虚偽の情報が現実となることもありえます。かつてトイレット・ペーパーがなくなるという噂が噂を呼び、現実に全国の店からトイレット・ペーパーが消えたという騒ぎがありました。こうしたトイレット・ペーパー騒ぎは、まさにそうした情報パニックの一種でした。

- (1) 記号はわれわれが世界を経験する仕方を拘束するフィルターの役割をし、その記号が仲だちする情報経験は日常生活で大きな意味をもつので重視すべきである。
- (2) 現在では直接経験よりも情報経験の方が圧倒的に多くなっているが、「百聞は一見にしかず」で、直接経験のほうが情報経験より重要であることに変わりはない。
- (3) 情報経験は内実をともなっているとはかぎらないので、直接経験に照らし合わせてその情報が虚偽ではないという裏が取れたときに価値が認められる。
- (4) 現代は情報経験が重要な役割を担っているので、擬似経験であると軽視しないで一次的経験としての情報経験を直接経験に置き換える努力が必要である。
- (5) 記号を仲だちとする情報による間接経験は、今日では直接経験以上に日常生活で大きな意味をもつようになっているが、虚偽の情報が現実になることもある。

[No.3 2] 次の文章の内容と一致しているものとして、最も妥当なのはどれか。

そもそも、「曖昧さ」という概念自体が、その根底を問い直される必要がある。この世に曖昧に見えるものがあること自体が、一つの驚異である。すべての心的表象は、精密な因果法則によって進行する脳過程と密に結びついて生み出され、本来厳密に規定されているものであるはずだからだ。自然言語のいわゆる「曖昧さ」は、厳密性の不在がもたらす欠乏ではなく、むしろ積極的な意味を持つ何らかの新しい事態なのである。

自然言語の持つ「曖昧さ」に内在する豊饒の本質に迫ろうと思えば、その背後にあるダイナミクスに焦点をあてるしかない。たとえば、証明で決着がつけられるような数学的な真偽から離れた「真理」の概念は、確かに曖昧かもしれないが、人間の思考においては一定の駆動力として機能する。そのようなダイナミクスに内在する豊饒は、「曖昧さ」という、意識の中の表象とそれを生み出す脳の動作の間の奇跡的な関係性の中に生まれるのである。

意識の中に立ち現れる静止的印象の背後にあるダイナミクスを見誤ると、実際には存在しない結晶的世界をつくり出して、それにとらわれてしまうことにもなりかねない。プラトニズムは、確かに人間の意識の属性の一面をとらえた真理である。川端康成がカハラ・ヒルトン・ホテルの食堂で陽光を受けて輝くグラスに感動したように、日常の何気ない体験の中に、一見完璧に見えるさまざまなクオリア*がある。意識を持った存在であるからこそ、完璧なプラトンの世界は私たちにとって近しい。

しかし、その永遠に静止した世界が、実は脳の中のノイズに満ちたダイナミクスによって生み出されているという事実を押さえておかないと、議論の方向を誤る。

(注) クオリア* 感覚的体験に伴う鮮明な質感のこと

- (1) 意識の中の静止的印象の背後のダイナミクスを見誤ると、人間の属性をとらえることができないプラトニズムにとらわれてしまい、議論の方向を誤る。
- (2) 自然言語の「曖昧さ」は積極的な意味を持つ何らかの新しい事態であり、内在する豊饒の本質に迫るためにはその背後のダイナミクスに焦点をあてる必要がある。
- (3) すべての心的表象は脳過程と密に結びついて生み出されるはずなので、「曖昧さ」という概念は厳密性の不在がもたらす積極的な欠乏を意味するものである。
- (4) 私たちは意識を持った存在であるからこそ、自然言語が背後に持つダイナミクスに内在する豊饒についての本質を正しく理解することができるのである。
- (5) 自然現象は本来厳密に規定されているはずだから、「曖昧さ」という事象があるはずはなく、そう見えてしまうのは因果法則によって進行する脳の過程に問題がある。

[No.33] 次の文章の内容と一致しているものとして、最も妥当なのはどれか。

日常的意識にとって私たちを取り巻く世界は整然と整理された秩序的なものとして現象する。おのおのの事物はその意味と価値をもっている。別言すればすべてのものが「本質」をもち存在している。たとえばテーブルは「書き物をしたり、食事をしたりするための家具」という本質（使用目的＝存在理由）があり、そういうものとして存在させられている。事物が「名前」（レッテル）をもつということは「本質」をもつということである。

言語には「本質」付与機能＝カテゴリー化作用がある。この世界は言葉によって網の目状に区分けされ、切り分けられ、分節化されている。「分節」articulation とは文字どおり節に分けることだ。たとえば一本の竹が多くの部分（節）に分かたれている状態を思い浮かべよう。言語はのっぺりとした境界のない世界（事物）の表面に区切り（節目）を入れる。区切りの一つ一つに「名前」がつけられ、他と区別される。「名前」と「名前」は連関し有機的関係を結ぶ。かくしてカオスの無秩序だった世界は有意味化＝分節化されることになる。

日常的には人はモノそのものに目を向けず、言語の網目（意味＝暗号解読格子）をとおして世界を見、言語の次元で対処している。あるいは言葉（意味＝本質）をモノそのもの（存在）と思い込んでいる。普段はこうしたモノとの接し方でなんの支障も生じない。言葉は事物の代わりをし、事物は脇に押しつけられている。いわば事物は死んでいる。人は生の事物と直接的に向き合うことはない。

「物そのものへ」人が向かうのを阻んでいる元凶、それは言葉にほかならない。ロカンタン*が言語と事物の乖離を目撃し、言葉の無力を覚るとき、事物はおもむろにその裸の姿をあらわすことになる。たとえば、人間のために存在するはずの道具存在、人間が「座るために」作られたモノがその自明の存在理由を拒否し、無印＝無記ののっぺりとした姿をみせることになる。

（注）ロカンタン* サルトルの小説『嘔吐』の主人公の名前

- (1) おのおのの事物はのっぺりとした境界のないカオスの無秩序な世界にあり、「名前」をつけられることで本来の存在理由がさらに曖昧なものになる。
- (2) 人は日常的にはモノそのものを見ずに言葉をモノそのものと思い込んでおり、それが普段の生活に少なからず支障を生じている。
- (3) すべてのものは「本質」をもち存在しているが、言語によって「名前」をつけられることで「本質」が見えにくくなる。
- (4) この世界は言葉によって網の目状に区分けされ、分節化されているが、言葉の無力を覚るとき、すべてのものの存在理由が見えてくる。
- (5) 言語には「本質」付与機能があり、のっぺりとした境界のない世界の表面に区切りを入れ、カオスの無秩序な世界を有意味化＝分節化する。

[No.3 4] A、B、C、D、Eの5人が次の図のように部屋が配置されている2階建てのペンションに泊まった。5人がそれぞれ泊まった客室について次のように言ったとき、確実に言えるのはどれか。ただし、この5人以外の客はおらず、娯楽室に泊まることはできない。

2階	201号室	202号室	203号室
1階	101号室	102号室	娯楽室

- A 「わたしは1人で泊まっている。真下は客室で誰も泊まっていない。」
 B 「わたしは2階の端の部屋に泊まっている。」
 C 「わたしは端の部屋に誰かと2人で泊まっている。」
 D 「わたしの泊まっている部屋の両隣にも誰かが泊まっている。」
 E 「わたしの泊まっている部屋の真上には誰かが泊まっている。」
- (1) 102号室には誰も泊まっていない。
 (2) Aが泊まっている客室の隣の客室にBが泊まっている。
 (3) CとDは同じ客室に泊まっている。
 (4) Eが泊まっている客室の隣には誰かが泊まっている。
 (5) 1部屋に2人が泊まっている客室は2階にある。

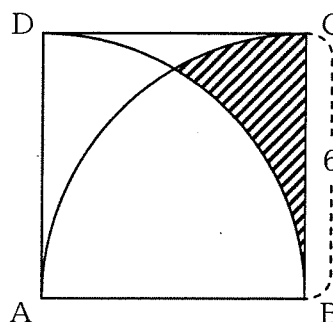
[No.3 5] A、B、C、D、Eの5チームが1回戦の総当たり戦の1次リーグを戦い、勝ち点の上位2チームが2次リーグに進出した。勝ったチームには勝ち点3が、引き分けたチームには勝ち点1が与えられ、負けたチームには勝ち点が与えられなかった。また、勝ち点と同じだったときは、当該相手との対戦試合で勝った方が上位とした。A、B、C、D、Eの試合結果について次のことが分かっているとき、2次リーグに進出したチームの組合せとして、正しいのはどれか。

- ア Aの結果は2勝2敗だった。
 イ Bは1試合だけ引き分け、負けたのはDとの試合だけだった。
 ウ Cは2試合だけ引き分けたが、1試合も勝てなかった。
 エ DはAにだけ負けた。
 オ Eは1試合も負けなかった。

- (1) AとB
 (2) AとE
 (3) BとD
 (4) BとE
 (5) DとE

[No.3 6] 次の図のように、1辺6の正方形ABCDの内部に頂点A、Bを中心として半径6の円弧を描いた。このとき、図中の斜線部分の面積として正しいのはどれか。なお、円周率は π とする。

- (1) $9\sqrt{3} - 3\pi$
- (2) 3π
- (3) $36 - 9\pi$
- (4) $27 - 3\pi$
- (5) $9\sqrt{3}$



[No.3 7] ある会社の従業員 40 名の所有資格について調べたところ、普通自動車運転免許証（以下運転免許）の取得者が 25 名、簿記検定資格の取得者が 19 名、英語検定資格の取得者が 18 名いた。このうち、運転免許と簿記検定資格の両方の取得者が 10 名、簿記検定資格と英語検定資格の両方の取得者が 5 名いた。また、簿記検定資格だけの取得者が 6 名、運転免許だけの取得者が 7 名、英語検定資格だけの取得者が 5 名いた。このとき、確実に言えるのはどれか。

- (1) 運転免許、簿記検定資格、英語検定資格のすべての取得者は 3 名いる。
- (2) 運転免許、簿記検定資格、英語検定資格のどれも取得していない人数は 0 人である。
- (3) 運転免許と簿記検定資格だけの取得者の人数と、運転免許と英語検定資格だけの取得者の人数は同じである。
- (4) 運転免許と簿記検定資格だけの取得者の人数は、簿記検定資格と英語検定資格だけの取得者の人数の 3 倍いる。
- (5) 英語検定資格の取得者のうち、運転免許を取得している人数と運転免許を取得していない人数は同じである。

[No.3 8] 袋の中に赤玉と白玉が 3 : 1 の割合で入っている。袋の中の赤玉と白玉をよくかき混ぜてから無作為に全部の玉を取り出して A と B に玉の個数の比が 2 : 1 となるように配分した。ここで A が持っている白玉 2 個を B が持っている赤玉の半分の個数と交換したところ、A が持っている玉はすべて赤玉になり、A と B の持っている玉の個数の比は 2 : 1 のままだった。はじめに袋の中にあった玉の個数として、正しいのはどれか。

- (1) 21 個
- (2) 24 個
- (3) 32 個
- (4) 36 個
- (5) 48 個

[No.39] A、B、C、D、Eの5校で往復の駅伝大会が行われた。往路は昨日終了し、今日は復路が前日の往路の順位に従ってタイム差でスタートした。復路が終了し順位が決まったが、各校の復路は次のようであった。このとき、確実に言えるのはどれか。ただし、復路でゴールした順位が最終順位となり、復路において1度ある学校を抜いた場合には、再度同じ学校に抜き返されなかったものとする。

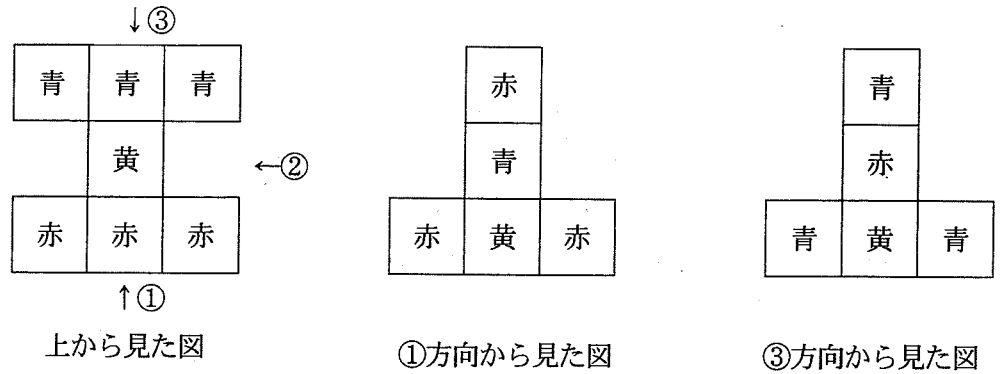
- ア A校は1度も他校に抜かれず、他校を抜くこともなかった。
- イ B校は3校だけに抜かれてしまったが、最下位にはならなかった。
- ウ C校は1校だけに抜かれたが、別の1校を抜いた。
- エ D校は2校だけを抜き、どこにも抜かれていない。
- オ E校は1校だけを抜き、どこにも抜かれていない。

- (1) A校が優勝した。
- (2) B校の往路の順位は2位だった。
- (3) C校が復路で抜かれたのはD校である。
- (4) D校は往路、復路ともA校よりも下位だった。
- (5) E校が復路で抜いたのはC校である。

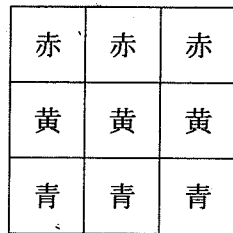
[No.40] 1、1、2、2、3、3の目がかかれたサイコロが一つある。このサイコロを投げて、3の目が出たときは出た目の数の倍の得点、それ以外はサイコロの目の数が得点となるゲームを行う。得点0の人がこのサイコロを3回投げたとき、得点が8点以上となる確率として、正しいのはどれか。ただし、出る目の確率はすべて同じとする。

- (1) $\frac{13}{27}$
- (2) $\frac{5}{9}$
- (3) $\frac{17}{27}$
- (4) $\frac{19}{27}$
- (5) $\frac{7}{9}$

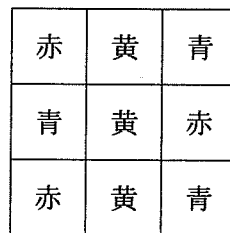
[No.4 1] 立方体の全面の色が赤、青、黄の3種類の立方体があり、3種類の立方体の大きさや個数はすべて同じである。これらの立方体をすべて使い、立方体を積み上げて立体を作った。その立体を上から見た図、①方向から見た図、③方向から見た図が次のようであるとき、②方向から見た図として、最も妥当なのはどれか。



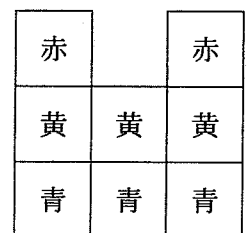
(1)



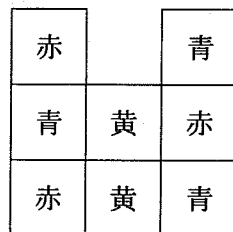
(2)



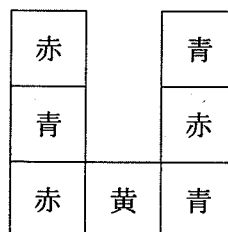
(3)



(4)



(5)



[No.4 2] 立体図形A、B、Cがある。この立体図形を表面積の大きい順に並べたものとして、正しいのはどれか。なお、円周率は π を用いてもよい。

A 1辺10 cmの正六面体に内接する球

B 1辺8 cmの正方形に内接する円を底面とし、高さ9 cmの円柱

C 半径6 cmの半球

(1) A→B→C

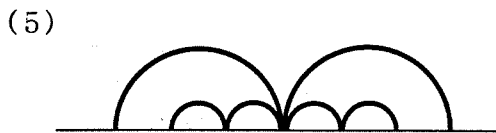
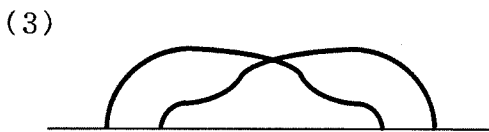
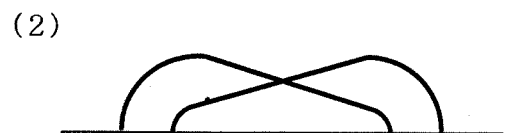
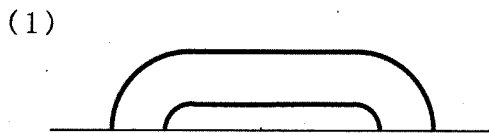
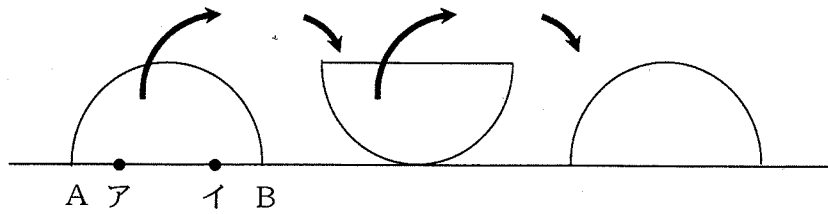
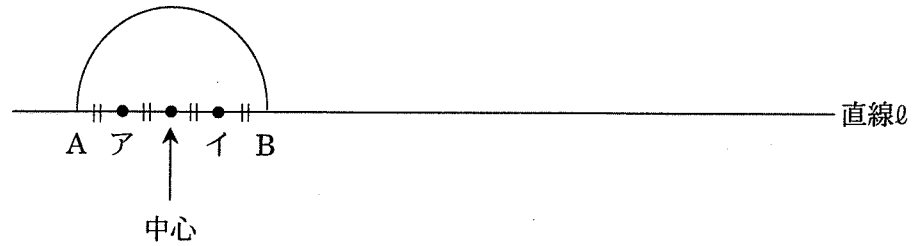
(2) A→C→B

(3) B→A→C

(4) C→A→B

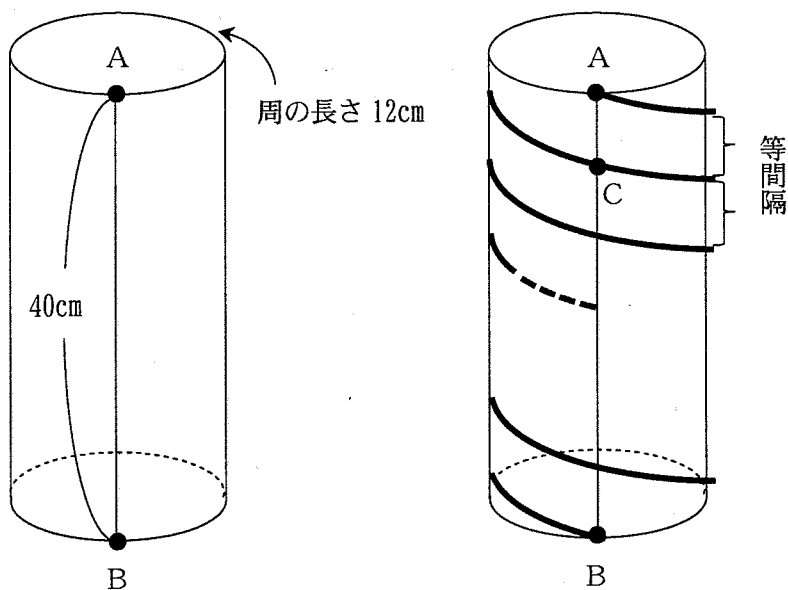
(5) C→B→A

[No.4 3] 次の図のように、半円を直線*l*の上を滑らないように1回転させたとき、点アとイが描く軌跡として、正しいのはどれか。ただし、点アとイは、直径ABを4等分した点のうち、円の中心ではない残りの点である。



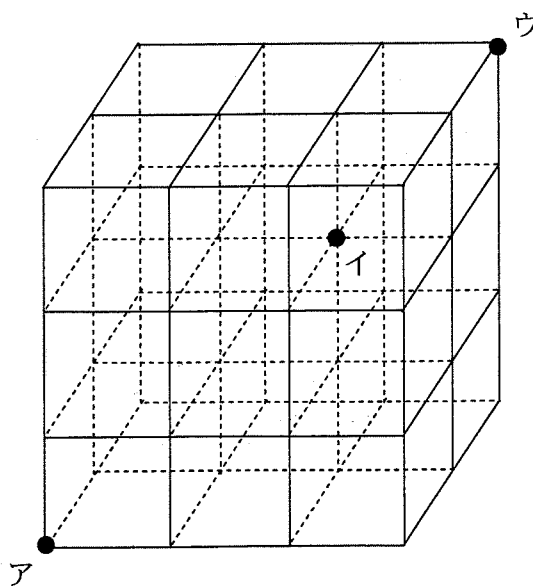
[No.4 4] 次の図のような底面の周の長さが 12 cm、高さ AB が 40 cm の円柱がある。点 A から長さ 104 cm のひもを側面にそって等間隔に巻きつけていったところ、点 B のところで巻き終わった。このとき、ひもは AB 上を何回通るか。ただし、始点 A と終点 B は回数には入れないものとし、また、始点 A と 1 巻き目のひもの点 C との間隔も他のひも同士の間隔と同じものとする。

- (1) 6回
- (2) 7回
- (3) 8回
- (4) 9回
- (5) 10回



[No.4 5] 次の図のような $3 \times 2 \times 3$ (横 \times 縦 \times 高さ) の格子状の辺だけでできた直方体がある。点アから点イを通過して点ウに最短で行く経路は何通りあるか。ただし、点アから点ウへ行くにはすべて辺の上を通るものとする。

- (1) 60通り
- (2) 84通り
- (3) 96通り
- (4) 120通り
- (5) 180通り



[No. 4 6] ある旅行の代金は大人、学生、子どもの3段階で設定されており、学生は大人の代金から割引された金額であり、子どもは大人の代金の半額である。Aグループが大人4名、学生2名、子ども3名で代金の合計が129,000円、Bグループが大人5名、学生3名、子ども1名で代金の合計が144,000円であるとき、大人の代金から学生が割引される金額として、正しいのはどれか。

- (1) 1,500円
- (2) 2,000円
- (3) 2,500円
- (4) 3,000円
- (5) 3,500円

[No. 4 7] 2次関数 $y = 3x^2 - 6\sqrt{5}x + 5$ のグラフと座標軸上の原点で点対称となる2次関数のグラフを表すものとして、正しいのはどれか。

- (1) $y = 3x^2 + 6\sqrt{5}x - 5$
- (2) $y = 3x^2 - 6\sqrt{5}x + 25$
- (3) $y = -3x^2 + 6\sqrt{5}x - 5$
- (4) $y = -3x^2 - 6\sqrt{5}x - 5$
- (5) $y = -3x^2 - 6\sqrt{5}x - 25$

[No. 4 8] 絶対値記号を用いた次の2つの1次方程式AとBは、各々2つの解をもつが、そのうち一方の解は共通である。今、AとBの各々2つの解のうち、共通ではないAの解をa、Bの解をbとしたとき、 $a - b$ の値として、正しいのはどれか。

$$A \quad |2x - 5| = -x + 10$$

$$B \quad |5x - 9| = 3x + 1$$

- (1) -10
- (2) -6
- (3) -4
- (4) 4
- (5) 10

[No.4 9] 次の表は、海面養殖業主要魚種別生産量の推移をまとめたものである。この表から言えることとして、最も妥当なのはどれか。

海面養殖業主要魚種別生産量の推移

(単位：千トン)

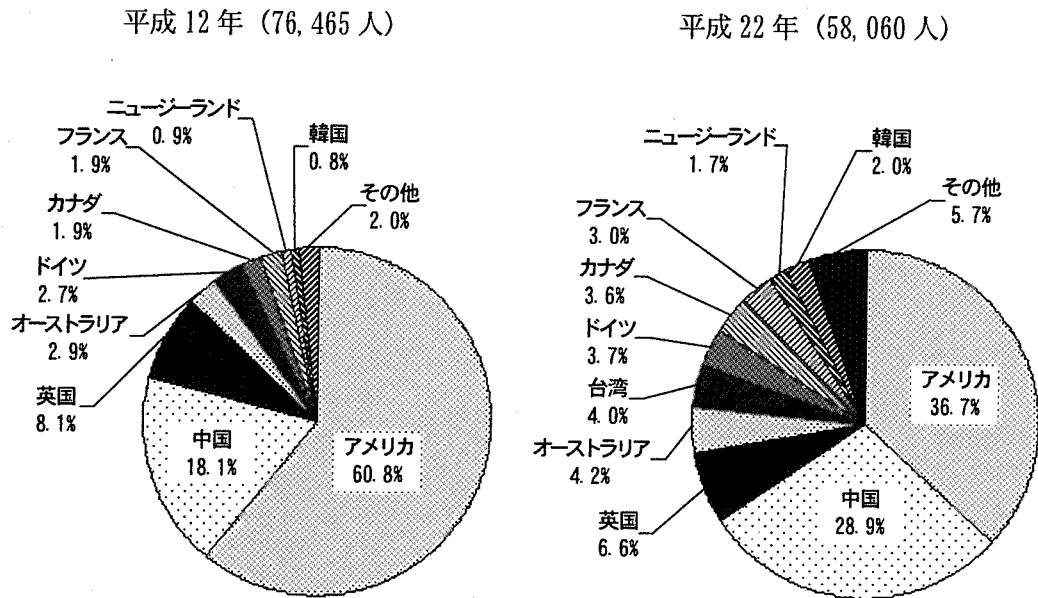
	平成 13 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年
ぶり類	153	155	160	155	155	139	146
まだい	72	71	67	72	71	68	61
ほたてがい	236	212	248	226	257	220	118
かき類 (殻付き)	231	208	204	190	210	200	166
こんぶ類	63	41	41	47	40	43	25
わかめ類	57	59	54	55	61	52	19
のり類	373	368	396	339	343	329	292
上記以外の魚種	70	68	72	63	65	61	41
合計	1, 256	1, 183	1, 242	1, 146	1, 202	1, 111	869

(注) 端数処理のため、内訳と合計が一致しない場合がある。

- (1) 平成 23 年の生産量を平成 13 年のそれと比べたとき、減少率が最も大きいのは「こんぶ類」である。
- (2) 平成 19 年から平成 22 年の各年におけるそれぞれの魚種を見ると、対前年で生産量が増加したときの翌年は必ず生産量が減少している。
- (3) 合計に占める「ほたてがい」と「かき類 (殻付き)」-の生産量を合わせた構成比は、表中のいずれの年においても 40%を下回る。
- (4) 平成 23 年の対前年の減少率を見ると、「上記以外の魚種」よりも減少率が大きい魚種は 2つある。
- (5) 平成 23 年を除く表中のいずれの年においても、生産量の多い方から並べたときの魚種(「上記以外の魚種」を含む)の順番は、1 番目から 5 番目まで同じである。

[No.50] 次の図は、平成12年と平成22年の日本人の海外留学の主な留学先をまとめたものである。この図から言えることとして、最も妥当なのはどれか。

日本人の海外留学の主な留学先



(注) 端数処理のため、グラフの合計が100%にならない場合がある。

- (1) 平成22年の中国への留学者数とニュージーランドへの留学者数との比率(中国÷ニュージーランド)は、平成12年のその比率よりも大きい。
- (2) 平成22年のアメリカへの留学者数は、平成12年の英国、オーストラリアへの留学者数の合計の3倍以上である。
- (3) 平成22年のフランスへの留学者数は、平成12年のそれと比べて減少している。
- (4) 平成22年において、もしアメリカへの留学者数がゼロであるならば、カナダの構成比は5.5%を超える。
- (5) 平成22年の留学者数を平成12年のそれと比べたとき、台湾およびその他を除く表中の国で増加率が最大なのはカナダである。

【出典一覧】

[No.26] Nancy Gibbs 「The EQ FACTOR; Time October 9, 1995」

[No.27] Kate Mosse 「LABYRINTH」

[No.28] 辰濃和男 「ぼんやりの時間」

[No.29] 西垣通 「ウェブ社会をどう生きるか」

[No.30] 森本哲郎 「この言葉！」

[No.31] 市川浩 「〈身〉の構造」

[No.32] 茂木健一郎 「思考の補助線」

[No.33] 野内良三 「偶然を生きる思想」

平成25年度第3期 警視庁男性警察官(I・I類)採用試験

第1次試験 教養試験

試験実施日 平成26年1月12日(日)

試験区分 男性警察官(I類)

正答の掲載期間 1月15日(水)から1月21日(火)まで

※この正答は、警視庁情報公開センター及び都庁都民情報ルームでも閲覧することができます。

I類 教養試験 正答 五択択一式・50題解答・2時間

1 は問題番号、(1) は正答の番号を表す。

1	(3)	2	(3)	3	(2)	4	(2)	5	(2)	6	(1)	7	(3)	8	(4)	9	(4)	10	(5)
11	(5)	12	(2)	13	(1)	14	(2)	15	(3)	16	(5)	17	(1)	18	(2)	19	(1)	20	(2)
21	(3)	22	(3)	23	(1)	24	(5)	25	(3)	26	(4)	27	(4)	28	(2)	29	(4)	30	(3)
31	(5)	32	(2)	33	(5)	34	(5)	35	(4)	36	(1)	37	(3)	38	(2)	39	(3)	40	(4)
41	(4)	42	(5)	43	(3)	44	(2)	45	(5)	46	(4)	47	(4)	48	(2)	49	(3)	50	(4)

警察官 (I 類) 国語試験問題

【注意】

平成26年1月12日(日)実施

- 1 試験時間は20分です。
- 2 くずし字や乱雑な字は採点の対象とならないので、楷書で丁寧に記入してください。
また、旧字体や略字は、誤答となります。
- 3 試験終了後、この問題用紙は持ち帰ることができます。

1 次の()内の漢字の読みをひらがなで書きなさい。(30問)

2 次の()内のひらがなを漢字で書きなさい。(30問)

- (1) 謝礼を(固辞)する
- (2) (酢酸)を使う
- (3) (漫然)と過ごす
- (4) (晚餐)会
- (5) 失敗の(虞)がある
- (6) (眩)きをもらす
- (7) (慈悲)深い笑みをたたえる
- (8) コーチとして(処遇)する
- (9) (過渡期)の混乱
- (10) いきがけの(駄賃)
- (11) 陰謀の(首魁)
- (12) (杓子)定規な考え
- (13) 言葉の(障壁)を乗り越える
- (14) 懇々と(諭)す
- (15) (一縷)の望み
- (16) (詭弁)を弄する
- (17) (探訪)記事を書く
- (18) (約款)に違反する
- (19) 書類に(捺印)する
- (20) しみじみと(述懐)する
- (21) (宵)のうち
- (22) 昔日を(彷彿)させる
- (23) 産業が(衰微)する
- (24) (銛)で魚を突く
- (25) 気炎(万丈)
- (26) (湾曲)した海岸線
- (27) (枢要)な地位に就く
- (28) (悉)く失敗した
- (29) 売買を(仲介)する
- (30) (細菌)ウイルス

- (1) 前非を(く)いる
- (2) 1は(そすう)ではない
- (3) (のうみつ)な関係
- (4) (へんさ)値の高い学校
- (5) ビルを(けんせつ)する
- (6) (よくば)ると損をする
- (7) (なか)ばあきらめる
- (8) (いあん)旅行
- (9) (たくら)みを見抜く
- (10) (しゅうち)徹底する
- (11) (つな)を引く
- (12) 警視庁の(えんかく)を聞く
- (13) 祝儀を(ふんぱつ)する
- (14) 費用を(がいさん)する
- (15) (ふううん)急を告げる
- (16) (りしょく)の才にたける
- (17) (こわいろ)をまねる
- (18) (かくせい)遺伝
- (19) 火山の(めいどう)
- (20) 本を紐で(しば)る
- (21) 原因と(けっか)
- (22) (さいぜん)の努力を払う
- (23) (しゅぎょく)の短編集
- (24) 各駅に(ていしゃ)する
- (25) (さんじょ)会員
- (26) 亡き人の(まぼろし)
- (27) 葉から(すいてき)が落ちる
- (28) テレビ番組を(ろくが)する
- (29) 人口が(げんしょう)する
- (30) (しじょう)命令が下る

警察官 (I 類) 論文試験

平成 26 年 1 月 12 日 (日) 実施

【注意事項】

- 1 字数は 1,000 字程度、時間は 1 時間 20 分です。
- 2 答案用紙の所定欄に、該当する受付番号を記入しマークしてください。右上部の※欄、及びマーク欄には何も記入しないでください。
- 3 課題欄には、必ず下記の課題を記入してください。
- 4 答案用紙は横書きとし、枠外及びその他余白には何も記入しないでください。
- 5 メモをしたい場合には、この用紙の余白及び裏面を使ってください。
- 6 この用紙は、持ち帰ることができます。

～ 本試験課題の無断転載及び複製を一切禁止します。 ～

【課題】

あなたが自分以外の人から影響を受けたことに触れ、警察官として
広い視野をもつことの重要性について述べなさい。